

議員提出議案第1号

国際情勢の緊迫化を憂慮し諸問題の平和的解決を求める決議について
標記のことについて、別紙のとおり決議を提出する。

令和8年6月17日提出

八幡浜市議会議長 菊池 彰 様

提出者 八幡浜市議会議員 杉 山 啓
同 同 上 田 浩 志

国際情勢の緊迫化を憂慮し諸問題の平和的解決を求める決議

近年、世界各地において国家間の緊張が高まり、武力の行使を伴う事態が相次いで発生している。これらは国際法及び国連憲章の原則との関係において様々な議論を生じさせ、国際秩序の安定を揺るがす状況となっている。本年においても、中東地域や中南米地域を含む各地で武力行使を伴う事態が発生し、多くの尊い命を危機にさらすと共に、本市を含む世界中の人々の経済活動や日常生活に深刻な影響を及ぼしている。

八幡浜市議会で平成19年に決議された「核兵器廃絶平和都市宣言」では、その文中で「核兵器を含む軍備の拡張と増強」が「世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしていること」が確認されている。この宣言の理念を引き継ぐ我々は、いかなる問題に対しても、国家による武力の行使は国際法に基づき厳格に判断されるべきであり、国際紛争は対話と外交努力による平和的解決を基本とすべきであると考える。

我が国を取り巻く安全保障環境も一層厳しさを増しており、政府においては防衛力の強化や装備移転に関する指針の見直しが進められているが、これらの検討に当たっても、日本国憲法の理念を踏まえ、国民に対する十分な説明と透明性の確保が求められる。

本市議会は、現在の国際情勢が地域社会及び市民生活に不安を与えていることを憂慮すると共に、諸問題の平和的解決と恒久平和の実現に向けて我が国を含む各国政府の外交努力がより一層尽くされるよう強く望む意をここに表す。

以上決議する。

令和8年6月17日

愛媛県八幡浜市議会